



三井海洋開発株式会社

総務部

〒100-0013 東京都千代田区霞が関 3-2-1

霞が関コモンゲート西館 25 階

TEL: 03-6203-0200 FAX: 03-5512-1600

www.modec.com

2011 年 9 月 29 日

ペトロbras社ブラジル Cernambi South 鉱区向け FPSO 受注内定

三井海洋開発株式会社（社長：宮崎俊郎）と Schahin グループ（ブラジルでの現地パートナー）は、ブラジルの国営石油会社である Petróleo Brasileiro S.A.（以下「ペトロbras社」）より、同社 65%子会社の Tupi B.V.社を通じて、FPSO（Floating Production, Storage & Offloading System：浮体式海洋石油・ガス生産貯蔵積出設備）1 基の建造及びチャーター契約の発注内示書を受領しました。

本 FPSO は、当社が建造しオペレーション/チャーターサービスを提供しているブラジルのプロジェクトとしては 8 基目の FPSO となり、当社にとって OSX 社ブラジル沖 Waikiki Pero Inga（ワイキキ・ペロ・インガ）鉱区向け FPSO に次ぐ今期 2 基目の FPSO の受注となります。

“Cidade de Mangaratiba MV24”と命名される FPSO は中古 VLCC タンカーを FPSO に改造するもので、ペトロbras社（65%）、BG グループ（25%）、Petrogal Brasil S.A – Galp Energia（10%）の 3 社コンソーシアムが保有する BM-S-11 ブロックにある Cernambi South（セルナンビ・サウス）鉱区の開発に用いられます。

リオデジャネイロ沖合南約 300km に位置する Cernambi South 鉱区は、海底下約 5,000m のプレソルト層（岩塩層）の下にある巨大油田です。2008 年、2010 年に受注したペトロbras社 Tupi 鉱区及び Guara 鉱区向け FPSO Cidade de Angra dos Reis MV22、FPSO Cidade de Sao Paulo MV23 に続き、プレソルト層下にある油田の開発用としては 3 基目の FPSO 受注となります。

本 FPSO は完成後に当社の関連会社が保有し、ペトロbras社に対し 20 年のチャーターサービス（リース及び運転・保守点検等のオペレーション）の提供を行います。

尚、当社は今後ともブラジルにおけるオフショア油田開発プロジェクトの参画に注力し、ローカルコンテンツ（現地調達）向上要請への対応を通じて本件共同応札者である Schahin グループと共にブラジルにおける重工業の発展に寄与いたします。

改造後の本 FPSO の主要目は以下の通りです。

FPSO 名	FPSO Cidade de Mangaratiba MV24
契約	建造 及び チャーターサービス
現地到着予定	2014 年第 3 四半期
客先名	Tupi B.V.
フィールド名	リオデジャネイロ沖 Cernambi South（セルナンビ・サウス）鉱区
水深	2,300 メートル
原油貯蔵能力	1,600,000 バレル
係留方式	SOFEC 社設計による Spread Mooring（スプレッド・ムアリング）方式
原油生産能力	一日当たり 150,000 バレル
ガス生産能力	一日当たり 280,000,000 立方フィート

以 上